

*ヤマト政権の成立

①氏姓制度

・氏：豪族による血縁集団。(長：氏上^{うじのかみ}/構成員：氏人^{うじびと})

・姓：氏の社会的地位や役割に応じて与えられた。↓

臣：近畿の有力豪族。大王家と血縁関係。(蘇我氏・巨勢氏など)

連：近畿の有力豪族。職掌を氏名とする。(大伴氏・物部氏など)

君：地方の有力豪族

直：地方の一般豪族

※身分関係は 君>直 だが 臣≒連 である。

②大王による地方支配

・直轄領：屯倉^{みやけ}←(田部による耕作)

・直轄民：名代・子代の部

・間接支配：国造(・県主)

→地方豪族を国造に任じることで間接的に地方を支配した。

③豪族による地域支配

・私有地：田荘^{たどころ}

・私有民：部曲^{かきべ} / 奴隷：奴・婢

④品部

・ヤマト政権に仕えた技術者集団。渡来人を中心とする

・陶作部^{すえつくりべ}(須恵器)、鑄冶部^{からかぬちべ}(冶金)、錦織部^{にしこりべ}(養蚕/織物)、鞍作部^{くらつくりべ}(馬具)や、

史部^{ふひとべ}(政権の記録/出納管理/外交文書の作成) など

・臣/連のもと伴造が各品部をまとめた

